

令和5年11月11日

滝沢市議会議員 角掛 邦彦 様

会 派 名 日本共産党
代表者名 仲田 孝行

政務活動（~~調査研究・研修・要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究・研修・要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

1 期日

令和5年10月17日（火） から 令和5年10月18日（水） まで

2 活動場所

日本青年館ホテル8F カンファレンスルーム
（東京都新宿区霞ヶ丘町4-1）

3 参加者

仲田孝行

4 活動内容

別紙のとおり

政務活動シート

調査主体: 日本共産党

調査項目名称	調査研究(視察含む) 研修 要請陳情等
<p>活動の理由 及び その目的</p>	<p>今年の「第28回清溪セミナー」は、「子どもを守る」をテーマに掲げています。今年4月にはこども家庭庁が発足しましたが、児童虐待は増え続け、1週間に一人の子どもの命が奪われています。大人が子どもを守る責任を果たすためにどう動くべきか、国の動き、地方自治の現場のみならず、医療や福祉の現場で起きていることなどを知り、考え、どのように活動すべきか重要な参考になるものと思い参加しました。</p>
	<p>●実施日 2023年10月17日(火)～10月18日(水)</p> <p>●場所 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1 日本青年館ホテル 8F カンファレンスルーム</p> <p>●内容 講義Ⅰ 二人は同時に親になる～「産後」のずれの処方箋 講師 狩野さやか氏 講義Ⅱ 地域における顔の見える切れ目ない子育て支援 講師 井上登生氏 講義Ⅲ 子どもたちのこころと命を守るために ～学校にアウトリーチするNPO～ 講師 重永侑紀氏 講義Ⅳ こども家庭庁の創設とこども政策 講師 山田太郎参議院議員 講義Ⅴ 子どもを本気で応援すれば、まちは元気になる 講師 泉房穂前明石市長 講義Ⅵ ヤングで終わらないヤングケアラー 講師 仲田海人氏 講義Ⅶ すべての子どもの成長と、子育てを支えるためには 講師 野田聖子衆議院議員</p>
<p>活動成果</p>	<p>●特記事項及び所感 子育て支援五つのゼロ ①18歳までの子どもの医療費完全無償化、②第二子以降の保育料の無償化、③中学生の給食費の無償化、④1歳未満の子どもへのおむつの無料配布(保健師の訪問付き)、⑤市民プールや子どもの遊戯施設への親子の入場料無料化 等を中心とした明石市の取り組みを進めてきた前市長の泉房穂氏の講義は、90分の持ち時間では足りないくらい充実したものでした。 上記の公約を掲げた最初の選挙は現職と僅差の勝利で、子ども中心の施策に不満を漏らす市民も多かったとのことでしたが、2期目は得票率7割以上での再選でした。現在では、10年連続人口増、8年連続自主財源の歳入増を続け、0歳～9歳、25歳～39歳の世代の転入も多いとのこと、若い世代の地元での消費も増え、それによって地元商店街の売り上げ好転、転入増による住宅建設の増加や不動産取引の活発化によって、地域経済の好循環が起きているとのこと。 本市の今後の市政の在り方について、「こどもまんなか」を掲げている中では、本市に重要な示唆を与えてくれるものではないかと痛感したところでした。</p>

研 修 行 程 表

年 月 日	時 刻	行 程
令和5年10月17日 (火)	9:06~11:56	盛岡駅⇒東京駅 (JR 新幹線はやぶさ 108号)
	12:30~18:45	【研修】 日本青年館ホテル8Fカンファレンスルーム (新宿区霞ヶ丘町4-1) 「第28回清溪セミナー」 【宿泊】 京王プレッソイン新宿 (新宿区西新宿3丁目4-5)
令和5年10月18日 (水)	9:00~15:00	【研修】 日本青年館ホテル8Fカンファレンスルーム (新宿区霞ヶ丘町4-1) 「第28回清溪セミナー」
	16:20~18:33	東京駅⇒盛岡駅 (JR 新幹線はやぶさ 35号)

令和5年12月15日

滝沢市議会議長 角掛 邦彦 様

会 派 名 日本共産党
代表者名 仲田 孝行

政務活動（~~調査研究・研修・要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究・研修・要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

- 1 期日
令和5年11月19日（日） から 令和5年11月21日（火） まで
- 2 活動場所
全国市町村国際文化研究所（滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号）
- 3 参加者
仲田孝行
- 4 活動内容
別紙のとおり

政務活動シート

調査主体: 日本共産党

調査項目名称	調査研究(視察含む)—— 研修 ・要請陳情等
<p>活動の理由 及び その目的</p>	<p>地震や記録的な豪雨、大型台風などによる自然災害は毎年のように各地で発生しています。今、住民の命と生活を守るため、日ごろからの防災意識の向上、訓練や備え、助け合える関係づくり、また、行政との緊密な連携が改めて重要となっています。</p> <p>平時・災害発生時・復旧・復興期というそれぞれの段階において、市議会や議員の果たすべき役割について学ぶため、研修「第2回『防災と議員の役割』」に参加した。</p>
<p>活動概要</p>	<p>●実施日 令和5年11月20日(月)～11月21日(火)</p> <p>●場所 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 全国市町村国際文化研修所</p> <p>●内容</p> <p>講義Ⅰ 大規模地震災害の予測と対応策 講師 平田 直氏(東京大学名誉教授)</p> <p>講義Ⅱ 平時の防災と議員の役割① 講師 鍵屋 一氏(跡見学園女子大学教授)</p> <p>演習 平時の防災と議員の役割②(ワールドカフェ) 講師 鍵屋 一氏(跡見学園女子大学教授) 湯井 恵美子氏(防災企業連合関西そなえ隊)</p> <p>事例紹介 災害時における議会の対応と取組 講師 徳川 禎郁氏(熊本人吉市議会議員) 鍵屋 一氏(跡見学園女子大学教授)</p> <p>講義Ⅲ・演習 災害時、復旧・復興期の議員の役割 講師 鍵屋 一氏(上記職兼元板橋区危機管理担当部長) 湯井 恵美子氏(防災企業連合関西そなえ隊)</p> <p>講義Ⅳ ふりかえりとまとめ 講師 鍵屋 一氏(跡見学園女子大学教授) 湯井 恵美子氏(防災企業連合関西そなえ隊)</p>
<p>活動成果</p>	<p>●特記事項</p> <p>令和2年7月の熊本県球磨川流域の洪水は、平成28年の熊本大地震の影響もあり、未曾有の大災害を引き起こしました。人吉市の徳川禎郁(よしか)市議の被災者に対する献身的な支援活動や被災実態の報告には、驚愕し、頭を下げる思いでした。特に、避難所に避難できない被災者への支援は、支援マニュアルもなく、大変な苦勞をしたとのことでした。本市の災害対応に「避難所外被災者」への支援マニュアルが必要ではないかと痛感しました。</p> <p>また、災害ごみの置き場所を前もって決めていたこと、災害ごみの分別収集を貫いたことなど、本市でもまだ決めていないとすれば当局に提案しておくべきことと強く感じました。</p> <p>また、元板橋区危機管理担当部長であった鍵屋 一氏の講義は、平時の議員活動のあり方や災害時、復興期の活動のあり方など、大いに参考となるものでした。</p>

研 修 行 程 表

年 月 日	時 刻	行 程
令和5年11月19日 (日)	9:06~11:56 12:12~14:23	盛岡駅⇒東京駅 (JR 新幹線はやぶさ 108号) 東京駅⇒京都駅 (JR 新幹線のぞみ 31号) 【宿泊】※前泊 京都第一ホテル 京都駅八条口 (京都市南区東九条下殿田町 45)
令和5年11月20日 (月)	11:00~17:40 18:00~	京都駅⇒唐崎駅 (JR 湖西線) 【研修】 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市唐崎 2丁目 13-1) 「第2回 防災と議員の役割」 【交流会】 【宿泊】 全国市町村国際文化研修所
令和5年11月21日 (火)	9:00~15:00 15:30~17:45 18:20~20:33	【研修】 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市唐崎 2丁目 13-1) 「第2回 防災と議員の役割」 唐崎駅⇒京都駅 (JR 湖西線) 京都駅⇒東京駅 (JR 新幹線のぞみ 232号) 東京駅⇒盛岡駅 (JR 新幹線はやぶさ 41号)